



低炭素社会貢献に向けた MOF電極材料の開発

主催：大阪公立大学全固体電池研究所

共催：粉体工学会電池製造プロセスに関するワークショップ

開催日

2023年

11月14日 (火) 14:00~15:30
受付開始13:30~

講師 荻原 信宏 氏 (株式会社豊田中央研究所)

電動化の拡大に伴いリチウムイオン二次電池の重要性は高まりを見せている。電極材料として炭素材料や酸化物材料が用いられているが、市場拡大に伴う資源確保とカーボンニュートラルに関係する製造時のエネルギー消費低減は今後の課題であり、これらを解決する代替材料の創出は有効および持続的なリチウムイオン二次電池利用に向けた一つの手段と考える。それらの状況を踏まえて、有機材料の一つである金属有機フレームワーク(metal-organic framework、MOF)材料の電極利用に関する取り組みを紹介する。提案するMOF材料はLi基準で0.8 Vにて可逆なリチウムインターカレーション反応を示し、急速充電時のリチウム析出を抑制することが期待できる。本講演では、MOF電極材料の基本的な電気化学挙動について述べ、急速充電性能に向けた低抵抗な材料開発について紹介する。

事前申し込み

参加無料

Zoomによる
ハイブリッド開催

申込締切

2023年11月13日(月)

参加申込フォーム

<https://forms.gle/igD5aRBpMirKGqpN8>



会場

大阪公立大学 I-siteなんば

大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル2階

Zoom

ミーティングID 924 8891 6453 パスワード 593740

お問い合わせ

大阪公立大学 全固体電池研究所 (学術共同研究拠点事務局)

Mail: gr-knky-assb@omu.ac.jp Tel:072-254-8327

